

第60回(令和3年度)福井県保育研究大会 開催要綱

主 題

すべての人が 子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現をめざして

- 1 趣 旨 県内の保育関係者が集い、教育・保育・子育て支援などに関する様々な課題について研究協議し、今後の実践に資することを目的とする。
- 2 主 催 福井県、社会福祉法人 福井県社会福祉協議会
- 3 後 援 福井県市長会、福井県町村会（予定）

4 内 容・日 程

(1) 分科会 ※web システム「Zoom」を使用したオンライン配信

時間/期日	1日目【8月24日(火)】	2日目【8月25日(水)】	3日目【8月26日(木)】
10:00~11:30	第1分科会 「新たな時代の保育実践 ～すべての子どもにむけて～」	第3分科会 「保育者の資質向上を図る」	第6分科会 「食を営む力」の基礎を培う食育の推進」
13:00~14:30	第2分科会 「配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて」	第4分科会 「地域の子育て家庭への支援の充実にむけて」	第7分科会 「保育の社会化にむけて～保育の営みをいかに社会に発信するか～」
15:00~16:30		第5分科会 「子どものより良い育ちにむけた関係機関とのネットワーク」	第8分科会 「公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割」

- ① 分科会研究テーマは、全国保育協議会が提示した「令和元～令和3年度全国共通研究テーマ」に基づいて設定しています。
- ② 分科会には、司会者・助言者・意見発表者を置き、運営します。

(2) 全体会 110分 ※Youtubeによる動画配信（分科会とは別に各園で視聴いただきます。） （収録配信【期間 8月30日(月)～9月3日(金)】）

- ① 開会
- ② 研究発表（30分）
テーマ「保護者支援につながる保育～エピソードの記録と保育士としての成長～」
発表者 敦賀市公私立保育研究会
- ③ 記念講演（60分）
テーマ「with コロナ時代の保育と保護者支援（仮）」
講 師 仁愛大学 人間学部心理学科 教授 森 俊之氏
- ④ 大会宣言
- ⑤ 次年度開催地挨拶
- ⑥ 閉会

5 対象者

- ① 保育関係者
- ② 保育行政関係者 300人（予定）

6 参加費等

1人あたり1,500円

（大会実行委員、研究発表者（敦賀市公私立保育研究会）、分科会司会・助言者は免除）

※ 参加にあたっては、パソコン等の機器とインターネット環境（Wi-Fi等）が必要となります。スマートフォンでも参加可能ですが、通信料は参加者負担となりますのでご注意ください。

※ 1台のパソコン等を使用して複数人で参加する場合も、参加人数分の参加費をご負担ください。

7 参加申込および送金先

（1）参加者は、事業所等ごとに別紙「参加申込書①」に必要事項を記入の上、**7月20日（火）<期日厳守>**までに、所在する市町保育主管課に提出いただくとともに、市町保育主管課が指定する口座に参加費をお振込みください。

※ 大会実行委員、研究発表者（敦賀市公私立保育研究会）、分科会司会・助言者（学識経験者除く）・意見発表者の方につきましても、上記による参加申込みの手続きは行ってください。

（2）各市町保育主管課は、管内の公私立保育事業所関係者の参加申込書を取りまとめの上、「参加申込書②（取りまとめ用）」を**7月30日（金）<期日厳守>**までに大会事務局に提出いただき、同時に本会が指定する口座に参加費を一括してお振込ください。

8 参加に関する注意事項 ※必ずお目通しください。

- ・ Zoomを使用できる機器および回線を準備し、基本操作を確認のうえご参加ください。
- ・ お申込みいただいたメールアドレスあて8月13日（金）までに【ミーティングID】と【パスコード】を送信しますので、下記のメールアドレスを受信できるようにご準備ください。
【メールアドレス：shisetsu@f-shakyo.or.jp】
- ・ 8月13日（金）までにメールが届かなかった場合は、下記大会事務局までご連絡ください。

9 実行委員会

この大会を円滑に運営するために実行委員会を設置します。

10 大会事務局

〒910-8516 福井市光陽2-3-22

社会福祉法人 福井県社会福祉協議会 福井県保育研究大会事務局

TEL 0776-24-2347 / FAX 0776-24-8942

Eメール shisetsu@f-shakyo.or.jp ホームページ <https://www.f-shakyo.or.jp/>